

学びたい

稲苑大学は、区内に住む65歳以上の方を対象にした、教養やふれあいを深めるための講座です。21年度はごみの有料化や介護予防といった最近の市政問題を学び、北海道工業大学や人気の円山動物園の見学会を行いました。第24期生で、皆勤賞の相茶清子さんは、家庭とは違う新しい世界に触れ充実した時間を過ごせたようです。「思い出深かったです。『思い出深かったです。』の講義。」



相茶 清子さん

稲苑大学については
地域振興課地域活動担当まで ☎681-2400(255)

ボランティア活動をしたい

手稲区社会福祉協議会では、ボランティア活動や研修、講座に関する情報を提供しています。「手稲ふれあいボランティア」で活動を行っている戸出成美さんは、会社を退職した後、いずれ地域の世話になるのだから、今は地域に貢献しようという事でボランティアの新しい世界に入りました。全く知識のない新しい世界でしたが、現在は身体に障がいのある方の移送ボランティアなど福祉活動を中心に行っています。

手稲で何かしたかったです。



戸出 成美さん

経験や技能を生かして働きたい

シルバー人材センターは、健康で働く意欲の旺盛なおおむね60歳以上の高齢者が臨時的、短期的に就業することを目的とする団体です。手稲区では男性約260人、女性は70人ほどが登録しています。会員の希望や経験を生かして、庭木の冬囲いや除雪、育児サービスなどの仕事があります。

平成17年から会員登録している寒河江芳實さんは、15年間造園会社に勤めていた経験を生かして、庭木の剪定や、冬囲いの仕事をしています。



ファクスで仕事の依頼を受けます。

「定年後、自分の畑作業を行っていましたが、暇をもてあまして、それで登録したんですよ。今では「自宅の庭を手入れする時間がないほど忙しい」こともあるそうです。



寒河江 芳實さん

シルバー人材センターについては
(社)札幌市シルバー人材センター西支部まで ☎615-8228

ですが、「ありがとう」と言われることが何よりの励みになるそうです。



「一人暮らしの高齢者も多いし、外になかなか出かけられない人をボランティアで支えていかなないとね」ボランティアをAとしていて、課題や悩みが尽きないよう

ボランティア活動については
手稲区社会福祉協議会まで(区民センター内) ☎681-2400(365、366)



▲円山動物園見学会



▲講義の様子

介護予防や夏あかりのちようちんづくりなど、実用的な講義も楽しかったそうです。「家から出て、いろいろな人と交流ができて頭の活性化にもなりました」と笑顔を見せました。

※22年度(第25期)の募集は広報さっぽろ平成22年4月号でお知らせする予定です。